

Pro-miTIMES

令和4年度 第6号

作成：鈴木・霜多

～ 建築学科授業特集～

段ボール椅子の展示会が行われました！

群馬県庁県民ホールで、6月27～29日に、段ボール椅子の展示会が行われました。

段ボール椅子は、建築学科2年生の「建築設計Ⅰ」という授業で作成したものです。



「どんな時に使いたいか」、
「端材をどれだけ減らせるか」、
「どんな見た目がいいか」、
「座り心地はどんなものか」、等々
各自がそれぞれ思いを巡らせて形にして、
それぞれ個性的な形の椅子が生まれました。

会場には多くの人に訪れていただき、「これ貰って帰りたい！」「この椅子座りやすい！」といったコメントを頂き、作ったものを実際に使っていただくことのうれしさを実感しました！



版築のベンチを作成しました！

建築学科では例年、身体スケールや設計と作成のずれなどを理解するために、「版築」でベンチを作る授業を行ってきました。

「版築」とは、土を層状に突き固めることで、コンクリートのように硬い壁や基礎などを造る方法です。

作り方

まず、型枠を組み立て、そこに入れた土を「突き棒」と言われる棒の先端に金属の重い板が付いたもので、へこまなくなるまで突きます。土は石灰や水と混ぜ合わせて硬さを調節します。



模型



完成

屋根の形は、班ごとに話し合いをして図面や模型を作成します。デザインと構造の2つの視点から形を模索しました。

